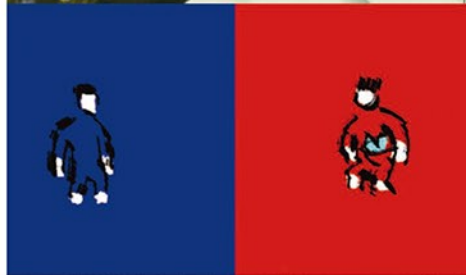


ビジュアルに、
発信する女性たち

WAT
2019



Before I came here
I wasn't taking this kind of medication.



女性監督ドキュメンタリー・アニメーション
世界のアニメーションシアター

韓国、スウェーデン、日本のショート13本

2019.9.23.MON

A 13:30~ B 15:00~
C 17:00~

料金 一般：3プログラム 2000円 学生：3プログラム 1000円
1プログラム 800円 1プログラム 500円

※一般の方は1ドリンクオーダー要

会場 ブックカフェギャラリー Quiet Holiday
(JR・山陽姫路駅より姫路城方面に向かって徒歩10分)

ご予約
お問合せ animation.runs@gmail.com (Animation Runs!プロジェクト)

#MeTooの動きが変革とダイバーシティの追い風となり、女性監督がより自由に社会問題やさまざまな生き様を写し撮るようになってきたアニメーション界。
世界のアニメーションシアター WAT 2019 は、海外で広がるドキュメンタリー・アニメーションを、韓国・スウェーデン・日本の女性監督にフィーチャーして特集上映します。

https://www.facebook.com/WorldAnimationTheater

◆韓国

韓国インディーズ・アニメーションは、90年代の民主化運動に参加した美術運動家たちが、動くアニメーションで、より効果的に自分のメッセージを伝えられると考え、始まりました。社会の変化につれ、作品の主題は多様になりました。(仲崎) 女性もそれぞれの目で世界を眺めています。女性作家たちがアニメーションを使って、より良い世界を夢見て、一緒に歩いて生きていく世界のためのメッセージを投げかけます。もう少し、より良い世界に向けて、女性と一緒に歩いてみませんか？

KIARA 事務局長 チェ・ユジン

ユー・アー・マイ・サンシャイン Aプロ

監督：ファンポ・セビョル
2016年/9分/ロトスコープ、2DCG
© HWANGBO Saebyul <You Are My Sunshine>



自らのペットロス体験から、愛犬を突然失った喪失感と、愛犬の無償の愛に応えなかった罪悪感に苛まれる仲間たちへの励みになればと願った作品。

父の部屋 Aプロ

監督：チャン・ナリ
2016年/9分/ドローイング
© JANG Nari <MY FATHER'S ROOM>



幼い「彼女」は父からの虐待を受けた。父と離れ、こころの傷や父への憎しみは癒えるが、家族に捨てられた父の姿が隠れ、彼女は憎しみと哀れみに揺れ動く…。

ドアスコープ Aプロ

監督：ハ・スファ
2016年/4分/ペイント・オン・ガラスアニメーション
© HA Soohwa <A Hole in the Door>



ドアスコープを見ると、恥ずかしさが隠る。記憶の中の祖母の姿が、私の胸に深く突き刺さるからだ…。アニメーションを習得した「わたし」が、祖母の虚ろさを表現しようと試みる。

希望のバス、ラブストーリー Bプロ

監督：パク・ソンミ
2012年/9分/© Park Sung-mi <Hopebus a love story>



企業権力に立ち向かった女性労働者の都心競争と多くの仲間との連帯の実話を、巨大なクレイロボットというファンタジーを交え、レゴブロックのコマ遊びという新感覚で伝える。

ミセス・ロマンス Bプロ

監督：ハン・ビョンア
2017年/8分/ドローイング、2DCG
© HAN Byung-a, <Mrs. Romance>



ソウルには春雨が降る朝、主婦のクッキは思った、「夢見ることは、夢を叶えるよりも大切なかもしれない」と…。韓国アニメーション界屈指の女性監督が社会の一面を斬新に描く。

花咲く手紙 Cプロ

監督：カン・ヒジン
2016年/11分/2Dドローイング
© KANG Hui-jin <A Letter That Bloom Flowers>



20代の女性脱北者が語る韓国定着にまつわる出来事や故郷への思いを描きつつ、ドキュメンタリー・アニメーションを本格的に目指す監督が韓国社会の在り方も問う。

超えられない川 Cプロ

監督：キム・ヒソン
2016年/9分/ドローイング
© KIM Heeseon <The River>



脱北者を家族に持つ監督が軍事境界線近くの住民取材し、分断された川を挟み相克を強いられながら生きる人々の現実を挑む。分断は過酷だが、絶望ではない…。

フェルーザの夢とともに Cプロ

監督：キム・イェオン、キム・ヨングン
2017年/24分/ドローイング、実写/© Studio YOG <FERUZA>



エチオピアでアニメ監督が出会った少女フェルーザは潮流ドラマに憧れ、韓国へ行く夢を持つが、学校卒業後に結婚せねばならない。監督主婦は少女の運命を変えようとする…。

◆スウェーデン

まだ生きている Aプロ

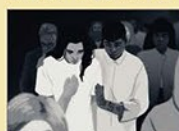
監督：オーサ・サンゼン
2014年/10分/2Dドローイング/© Sisyfos Film Production



医師から、胎児の心臓の大きさが通常の半分と告げられた母親。而もなく親になるはずだった夫婦は苦渋の選択をする。喪失感、怒り、耐え難い虚しみに襲われる…。

彼岸 Bプロ

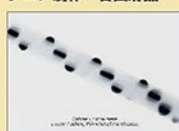
監督：オーサ・サンゼン
2018年/14分/2Dドローイング/© Sisyfos Film Production



心臓手術を受ける女性患者。麻酔され、現世から離される。彼岸で、生き残った者、親類、哲学者、心理学者、手術医と出会う…。繊密なインタビューと、実体験に基づくアニメーション。古国府蔵がアニメーション制作に参加。

生き残る、チャプター1 Cプロ

監督：ハンナ・ヘイルボーン、ダーヴィッド・アロ/ヴィッチ
2018年/8分/ストップモーション/© Story AB
アニメ制作：古国府蔵



「僕はただ真暗な棺の中にいるだけ。殺されていいけれどね」と語るクレイグは、英国の移民拘留センターに果てなく拘留されている。ドキュメンタリー・アニメーションの世界的先駆者が移民拘留制度を問うプロジェクト。

◆日本

Birth-つむぐいのち Aプロ

企画・総合監督：若見ありさ
監督：第1夜「はじめまして」荒井知恵
第2夜「ありがとう」こぐまあつこ
第3夜「水の中の妊婦」若見ありさ
2015年/19分/©CHILD POKKE



出産の敷だけドラマがある。困難を乗り越えながら出産する妊婦の視点で、生命の神秘と産後の喜びを複数のアニメーション技法で描くオムニバス「Birth」シリーズ第1弾。

Birth-おどるいのち Bプロ

企画・総合監督：若見ありさ
監督：第1話「トルコで出産」大橋弘典
第2話「h-h-f」池田爆発郎
第3話「ととちゃんがママのおなかにきてたくちんが生まれたときのこと」若見ありさ
2017年/28分/©CHILD POKKE



出産のドキュメンタリー・アニメーション「Birth」シリーズ第2弾。夫の祖国トルコで出産する母親。妻の初産に戸惑いつつも寄り添う夫、母の出産を心待ちにしている娘…三者三様の視点の異なる技法で描くオムニバス。

特別ゲスト 島田淳子氏 (チェコ語文学・ドイツ語文学翻訳家、劇作家) 1989年兵庫県姫路市生まれ。大阪大学博士後期課程在籍。2012-2014年、2016-2018年にチェコ共和国のプラハ・カレル大学に留学。2014年および2018年に、若手向けチェコ文学翻訳コンテストで最優秀賞受賞。演劇ユニット「移動祭日」作家として活動する傍ら、チェコ語文学およびドイツ語文学の翻訳者として外国語文学アンソロジー『翻訳文学紀行』編集長も務めている。

NEXT Animation Runs! vol.49
2019年10月25日(金)
Coming Soon!

AnimationRuns! (アニメーション・ランズ!) は短編アニメーションを制作する作家、学校、団体を特集する上映会です。
最新情報やご予約・お問い合わせは下記まで!
http://himecine.main.jp/ani_run/
animation.runs@gmail.com

